

「地域」と「政策」

交互に開催！



タウンミーティング



市HPでも
開催状況を
ご覧いただけます

第2回開催レポート ～公共交通を市民とともに考える～

市民と市長が直接対話

市では、市長が市民から直接ご意見を伺い、暮らしの中の課題や思いを丁寧に受け止め、市政運営や今後の政策検討に生かしていくことを目的として、タウンミーティングを開催しています。第2回は政策タウンミーティングとして、「公共交通」をテーマに開催し、91人の市民が参加しました。

公共交通の現状と市の考え方を共有

当日は冒頭、担当課から加賀市の公共交通の現状について概要説明を行い、路線バス、キャンパス、乗合タクシーな



ど複数の交通手段を組み合わせて、「線」と「面」をつなぐことで市内に移動の空白を生じさせないという市の基本的な考え方の説明を行いました。あわせて、利用者の減少、運営コストの上昇や運転手不足といった課題、現在実証を行っている乗合タクシーの定期券制度、今後検討している地域周回バスの構想についても説明し、参加された方に市の現状と方向性を共有した上で、2つのテーマに沿って意見や提言をいただきました。

「地域周回バス」に関する市民の声

市民の方からは、現在検討中の地域周回バスについて、他自治体の事例を参考にした運行頻度や料金体系等に関する提案のほか、車椅子利用者や買い物客への配慮として、車両規模の工夫を求める意見がありました。また、通学や通塾での利用、地区会館や町民会館など待ちやすい場所を停留所とする工夫など、日常生活に根ざした要望が数多く示されました。

「今後の公共交通」への期待

加賀温泉駅前における旅館送迎バスと路線バスの混在問題、高齢者や子ども、車を持たない人への配慮、バス停の待機所環境の改善など、今後の公共交通に関する幅広い声が寄せられました。乗合タクシーについても、夜間運行の拡充や障がい者への利用支援を求める意見がありました。

持続可能性を意識した指摘

一方で、運行に伴うコスト増や財政負担を懸念する声もあり、サービスの充実と持続可能な運営の両立が重要であるとの指摘がありました。利用者数と費用の関係を分かりやすく示し、市民と目標を共有してほしいという意見も寄せられました。

市長は、「いただいた声は、今後の地域公共交通を検討する上で大変重要」と述べ、市民の皆さんの声に丁寧に耳を傾けながら、暮らしに寄り添う公共交通の実現に取り組んでいく考えを示しました。

次回以降のタウンミーティングの予定

政策

第4回

とき 3月17日(火) 19時～
ところ 市民会館大ホール
テーマ 子育て支援について

地域

第5回

とき 4月17日(金) 19時～
ところ 東和中学校
テーマ 東和中学校区/加賀市をよりよくするための市長への意見・提言

●対象 …… 加賀市民(市内どちらにお住まいの人も参加できます)

●所要時間 …… 60分

※第3回のタウンミーティングは「地域(片山津中学校区)」を対象として「片山津中学校区/加賀市をよりよくするための市長への意見・提言」をテーマに開催されました。詳細は市HPで公開しています。